

# 営農技術情報

## - たまねぎ ② -

作成・発信：令和2年7月3日

JAみねのび

電話：0126-67-2334（営農販売課）

空知農業改良普及センター

# ほ場観察で適期防除を！

## 1 アザミウマ類の発生状況について

粘着板への捕殺数は、平年に比べ少ない状況です(表1)。ただし、ほ場によって発生量が違うため、各自ほ場を観察し、薬剤散布してください(表2)。同一系統の連用は避け、使用回数にも注意しましょう。

表1 粘着板によるアザミウマ類捕殺頭数

調査地点	6月2半旬	6月3半旬	6月4半旬	6月5半旬
Aほ場(青)	49	134	59	53
Aほ場(黄)	47	122	73	67
Bほ場(青)	420	601	206	140
平年値	293	199	263	305

## 2 病気について

\* 粘着板トラップ両面合計数 \* 粘着板設置5/14から、約1週間おきに回収

降雨が多く、湿度が高い状況のため、各種病気が散見されています。白斑葉枯病は、すでに発生が始まっています。高湿度、気温 18℃以上で多発します。黄斑病は一部ほ場で発生しています。りん片腐敗病は多雨で、軟腐病は高温多雨で多発します。各自ほ場を観察して薬剤散布を行って下さい(表2)。

表2 防除薬剤【例】

対象	薬剤名	系統名	希釈倍率	使用回数
アザミウマ類	トクチオン乳剤	有機リン	1,000倍	4回
	ディアナSC	スピノシン	2,500~5,000倍	2回
	ファインセーフフロアブル	その他	1,000~2,000倍	3回
	グレースシア乳剤	その他	2,000~3,000倍	2回
白斑葉枯病、黄斑病	ダコニールエース	有機塩素	750倍	6回
白斑葉枯病	フロンサイドSC	フルアジナム	1,000倍	5回
	ストロビーフロアブル	QoI	2,000倍	3回
	アフエットフロアブル	SDHI	2,000倍	4回
りん片腐敗病、軟腐病	コサイド3000	無機銅	1,000倍	—
りん片腐敗病	クプロシールド	無機銅	1,000倍	—
軟腐病	銅ストマイ水和剤	抗生物質、無機銅	600倍	5回
	アグレプト液剤	抗生物質	1,000倍	5回

\* 各自、前回使用した薬剤と違う系統を選択してください。

農薬使用は、必ずラベルを確認し、ドリフトに注意しましょう！